



〒488-0883尾張旭市城山町長池下4517番地1
TEL 0561-52-1850 FAX 0561-52-1851

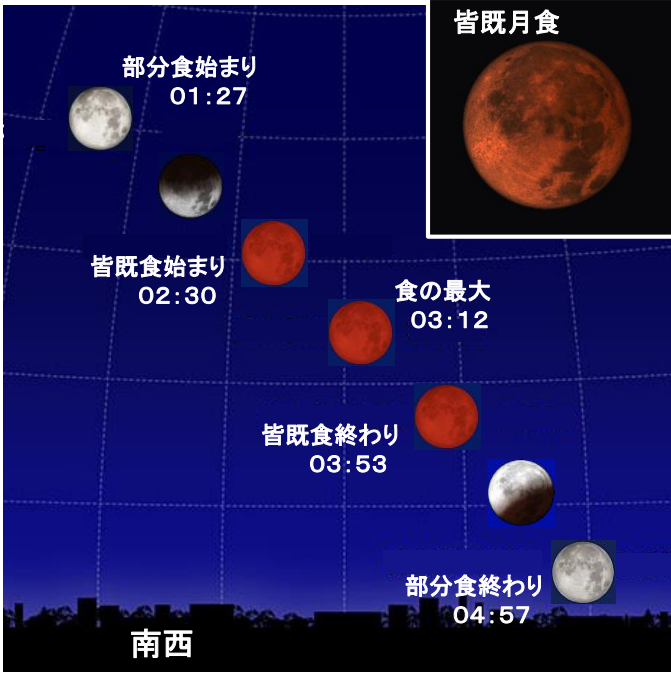


9月の観望天体

9月8日未明、皆既月食を観望しよう！

9月8日（月）未明、皆既月食が見られます。
月食は、太陽―地球―月と一直線に並んだとき、月が地球の影に入る現象です。満月のとき起こります。地球の本影に月の一部が入ると部分月食となり、月全体が完全に本影に入ると皆既月食となります。

9月7日（日）の夕方に昇った月齢15の月は、日付が変わった8日（月）に満月となり、午前1時27分から欠けはじめます。2時30分には月全体が地球の影に入り皆既となります。今回は、月が地球の本影にしっかり入り、皆既状態が1時間23分も続きます。皆既中の月は暗い赤色の赤銅色に輝きます。これは、太陽の赤い光が地球の大気で曲げられ、地球の影の内側に回りこんで月を照らすためです。



9月の夜間観望会

日曜日19:00～20:00

※夜間観望会は「スカイワードあさひ星の会」が運営します。
※小中学生は保護者と一緒に来てください。
※天候や機器の整備等で中止する場合があります。
スカイワードあさひに16時以降にお問い合わせください。

開催日	主な観望天体
7日	月齢15の月、アルビレオ、ダブルダブルスター 東の空に昇ったばかりの丸い月が輝いています。
14日	M57、アルビレオ、ダブルダブルスター など M57はリング状のガス星雲。ドーナツのように見えます。
21日	M27、アルビレオ、ダブルダブルスター など M27は惑星状星雲。鉄あれいに形が似ているので「あれい星雲」と呼ばれます。
28日	月齢6の月、ケフェウス座δ(デルタ)星、カシオペア座η(イータ)星 など ケフェウス座デルタ星、カシオペア座イータ星は二重星です。

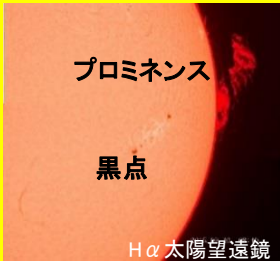
9月の太陽観望会



黒点やプロミネンスなどの太陽活動をHαフィルター太陽観測専用望遠鏡で観察しましょう。

火・土・日曜日、祝日
15日(月)開催、16日(火)休み

10:00～12:00
13:00～15:00



Hα太陽望遠鏡

9月の星空

2025年9月7日 午後7時

9月の惑星

- 水星 見られません
- 金星 明け方の東の空
- 火星 夕方の西の空
- 木星 明け方の東の空
- 土星 夜中の東の空
- 天王星 明け方の東の空
- 海王星 夜中の東の空

水星は9月13日に外合します。太陽に近くて見られません。

金星は夜明け前の東の空で「明けの明星」として明るく輝いています。

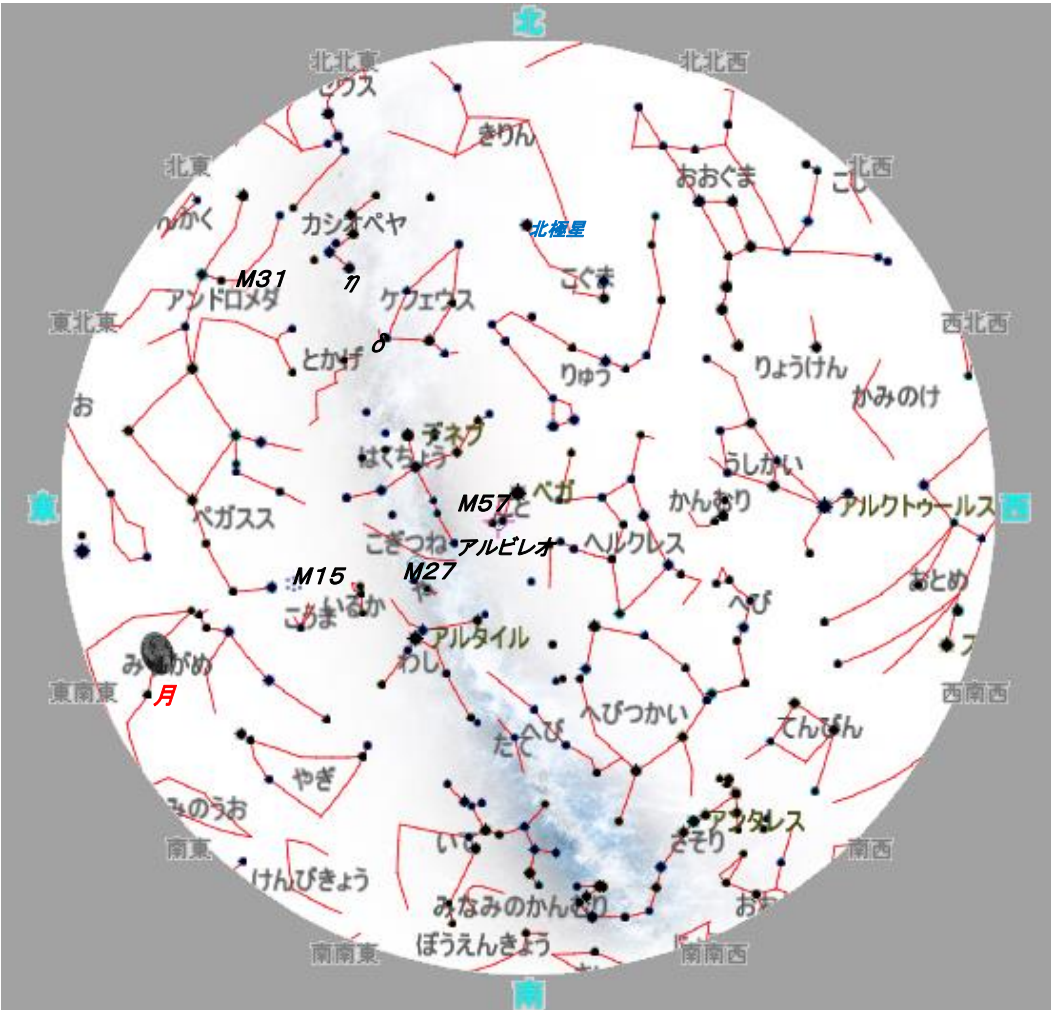
火星は日没後の西空低く輝いています。

木星は明け方に東の空に上がってきます。

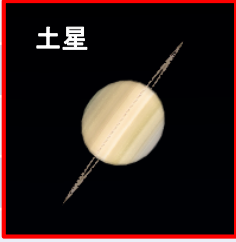
土星は9月22日に衝となり、夜中には東の空に輝いて観望期に入ります。とても細い環が観察できます。

天王星は明け方東の空に上がってきます。

海王星は9月24日に衝となり、夜中には東の空で見ごろを迎えます。



日	曜	月齢	9月の主な天文現象
1	月	9.2	8日 皆既月食 皆既月食が8日未明、日本全国で見られます。欠け始める時刻は午前1時27分。皆既の始まりは2時30分です。皆既の終わりは3時53分。皆既が約1時間23分も続きます。満月が赤銅色に変わる皆既月食を楽しみましょう。
2	火	10.2	
3	水	11.2	
4	木	12.2	
5	金	13.2	
6	土	14.2	
7	日	15.2	(白露)
8	月	16.2	満月(皆既月食)
9	火	17.2	皆既月食 
10	水	18.2	
11	木	19.2	
12	金	20.2	
13	土	21.2	水星が外合
14	日	22.2	下弦の月
15	月	23.2	(敬老の日)

日	曜	月齢	9月の主な天文現象
16	火	24.2	23日 秋分の日 天文学では「秋分日」といいます。太陽の通り道の黄道と天の赤道が交わる2点のうち、片方の「秋分点」の上を太陽が通過する瞬間が「秋分」です。秋分日には、太陽が真東から昇り、真西に沈みます。昼と夜の長さがほぼ等しくなります。
17	水	25.2	
18	木	26.2	
19	金	27.2	
20	土	28.2	
21	日	29.2	
22	月	0.7	新月 土星が衝
23	火	1.7	(秋分の日)
24	水	2.7	海王星が衝
25	木	3.7	土星 
26	金	4.7	
27	土	5.7	
28	日	6.7	
29	月	7.7	上弦の月
30	火	8.7	